

令和4年度 第1回大阪府立労働センター指定管理者評価委員会 議事概要

1 日時：令和4年7月1日（金）午前10時～午前11時10分

2 場所：エル・おおさか南館4階 会議室B

3 出席者：出席委員5名（定数5名）

白木委員長、川口委員、関野委員、矢吹委員、志賀委員

4 決定事項

議題（1）令和4年度評価項目の設定について

- ・事務局案のとおりとした。

議題（2）第2回評価委員会の日程について

- ・後日、事務局が日程調整をすることとした。

議題（3）その他

- ・特になし。

5 主な意見・質疑（委員：○、事務局：●）

<議題（1）令和4年度評価項目の設定について>

- ・事務局より説明の後、以下のとおり、質疑応答を行った。

- 「公の施設利用率」の目標値はどのような考え方か。
- 会議室は70人以上の大部屋の利用が増加傾向にあることから前年比2.5%増の43%としている。大ホールも徐々に利用回復が見られることから、前年比2.9%増の30%としている。
- 利用者アンケートは、400サンプル以上確保となっているが、どのような考え方なのか。
- 大阪府の指定管理者制度導入施設におけるモニタリングの概括的なスキームが示されている「公の施設の指定管理者制度に係る運用マニュアル（参考資料3）」に則っている。
- 利用率が50%を下回っている現状では、周知、利用料金とともに予約の簡便さが大事と思う。例えば、飲食店の予約はインターネットで完結できるため、お客様の増加につながっていると感じている。施設によっては、利用申込み後に内容を確認の上、承認するため、難しい面があることは承知しているが、ホームページの予約画面へのアクセスを容易にするとともに、まずは小規模会議室からでもインターネット予約を検討してみてもどうか。
- 利用率向上を模索するため、今年度の利用者アンケート（資料5）では「利用の決め手」を問う項目を新設した。利用承認にあたって、実施計画や内容の確認が必要な場合もあり、インターネット予約は難しい面もあることは理解していただきたいが、予約方法の工夫が出来るか、指定管理者に伝えたい。

-) 指定管理者からの納付金は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による減額はあったのか。
-) 今の指定管理期間は当初より3, 710万円であり、減額はしていない。
一方で、新型コロナウイルス感染拡大防止のために大阪府が行った休館等の要請に伴うキャンセル料の補填は別途行っている。

-) 指定管理者による再委託にはどのようなものがあるか。
-) 清掃業務や設備関係など約40項目がある。大阪府と指定管理者が締結する基本協定書では、再委託の際には大阪府による承諾を必要と定めている。
-) 最近、他の自治体で、委託先で個人情報を紛失する事案もあったので、大阪府としても留意していただきたい。
-) 指定管理者には、大阪府個人情報保護条例の適用もあり、また基本協定書においても個人情報の適切な管理を定めており、それらを遵守させている。

以上